（様式1）

訪問学校の概要とプログラム

1. 訪問団	21世紀東アジア青少年大交流計画 インド国青少年訪日団第５陣（兵庫県）		
2. 訪問日	6月7日（木）11:30～	3. 訪問人数	訪日団（生徒20or22人、引率2人） JICE事務局（1人）、CDN（通訳）2名
4. 学校名	兵庫県立神戸高等学校	5. HP	http://www.hyogo-c.ed.jp/~kobe-hs/
6. 所在地	〒657-0804 神戸市灘区城の下通1丁目5番1号	7. 最寄駅	JR新神戸駅 阪急電鉄王子公園駅
8. 代表者	（フリガナ） ミゾグチ　シゲヨシ 溝口　繁美	9. 連絡先	Tel:078-861-0434 Fax:078-861-0436
10. ご担当者	（フリガナ） イトウ　ハルトシ　・　イナバ　コウスケ 伊藤　晴敏　・　稲葉　浩介		
11. 学校概要	1)基本情報:兵庫県立/全日制/普通科･総合理学科/男女共学 2)設立:明治29年4月開校 3)生徒数:966名、 4)クラス数:1年生8クラス、2年生8クラス、3年生8クラス 5)部活動: 文化部16、体育部22 6)主な進路:国公立大学、私立大学など 本校は、摩耶山を背に、上野が丘にそびえ、大阪湾が一望でき、年中緑に囲まれ、環境は抜群である。勉学を第一としながらも、部活動や学校行事を通じての人間教育にも力点をおいており、一中・県一高女以来の116年にわたって文武両道の伝統が受け継がれている。また、時代の要請に応えて、科学教育の充実、情操教育の深化、国際性の涵養にも努めている。		

12. プログラム

時刻	内容	場所	備考
11:30	神戸高校　到着		校長と代表者との挨拶（校長室）
			本校職員は生徒を会議室Ａに誘導
	開講式	会議室Ａ	全員揃ったところで始める。
	①学校長挨拶　溝口校長		
	②訪問団代表挨拶		
	③記念品交換		
	④諸連絡　伊藤先生		日程説明、諸注意など
11:55	３限授業　終了		３年総合理学科生徒は会議室Ａに移動
12:00	自己紹介・昼食		簡単な自己紹介（各グループ毎）の後、本校生徒・職員と訪問団は昼食（弁当）を食べながら交流する。
12:35	講堂に移動開始		
12:45～	交流プログラム①	講堂	３年総合理学科生徒が昨年度取り組んだ課題研究に関する紹介をまとめた英語ポスターを用いて、課題研究の内容の紹介をし、それにまつわる情報交換を行う。
13:30	「課題研究による交流」		
	視聴覚教室へ移動		
13:45～	交流プログラム②	視聴覚教室	LHRの時間を利用して、引き続き３年総合理学科生徒との交流を行う。当日配布されるサイエンスに関する課題について、インド、日本双方の高校生がその出来栄えを競う。
15:15	「サイエンスコンペティション」		
	休憩	会議室Ａ	
15:30～	交流プログラム③	校内、作法室	２グループに分かれて実施。校内の施設の見学と紹介と、部活動体験を行う。
	校内施設の見学と部活動体験		
16:45	閉講式	会議室Ａ	点呼
17:00	バスに乗車、出発	校門付近	

13. 訪日団が用意する持ち物	
14. 訪日団へのリクエスト	開講式では、高校生を事前に6つのグループに分けておいて下さい。

※訪問学校のご担当者さまへ
本資料は翻訳して、訪日団に配布すると共に、当財団で作成します報告書等に使用することをご承知おき下さい。